

Berlin Report

October 2019

CONTENTS

- * Project 1: Bonvivant / Restaurant
- * Project 2: Spooning Cookie Dough Bar / Shop

1. Bonvivant

Project Overview

地元の畑から届くオーガニックの野菜をたっぷりを使ったベジタリアン料理とカクテルを出す店として、6月のソフトオープニングから満席が続く、話題のカクテル・ビストロ「Bonvivant」。

外壁のモザイクタイルが印象的なビルの一階にある店のインテリアは、そのタイルのダークグリーンを基調に、トレンドカラーのグレイッシュなパステルトーンの家具、幾何学的な形の照明を組み合わせカラーブロッキングしたモダンなインテリアだ。色は多いが、渋めのカラーバリエーションなので、色あざやかな料理やカクテルがパッと目立つ。ランプやバーテーブル、椅子、吊り棚も太いアイアンフレームを使って、ブロッキングを強調。

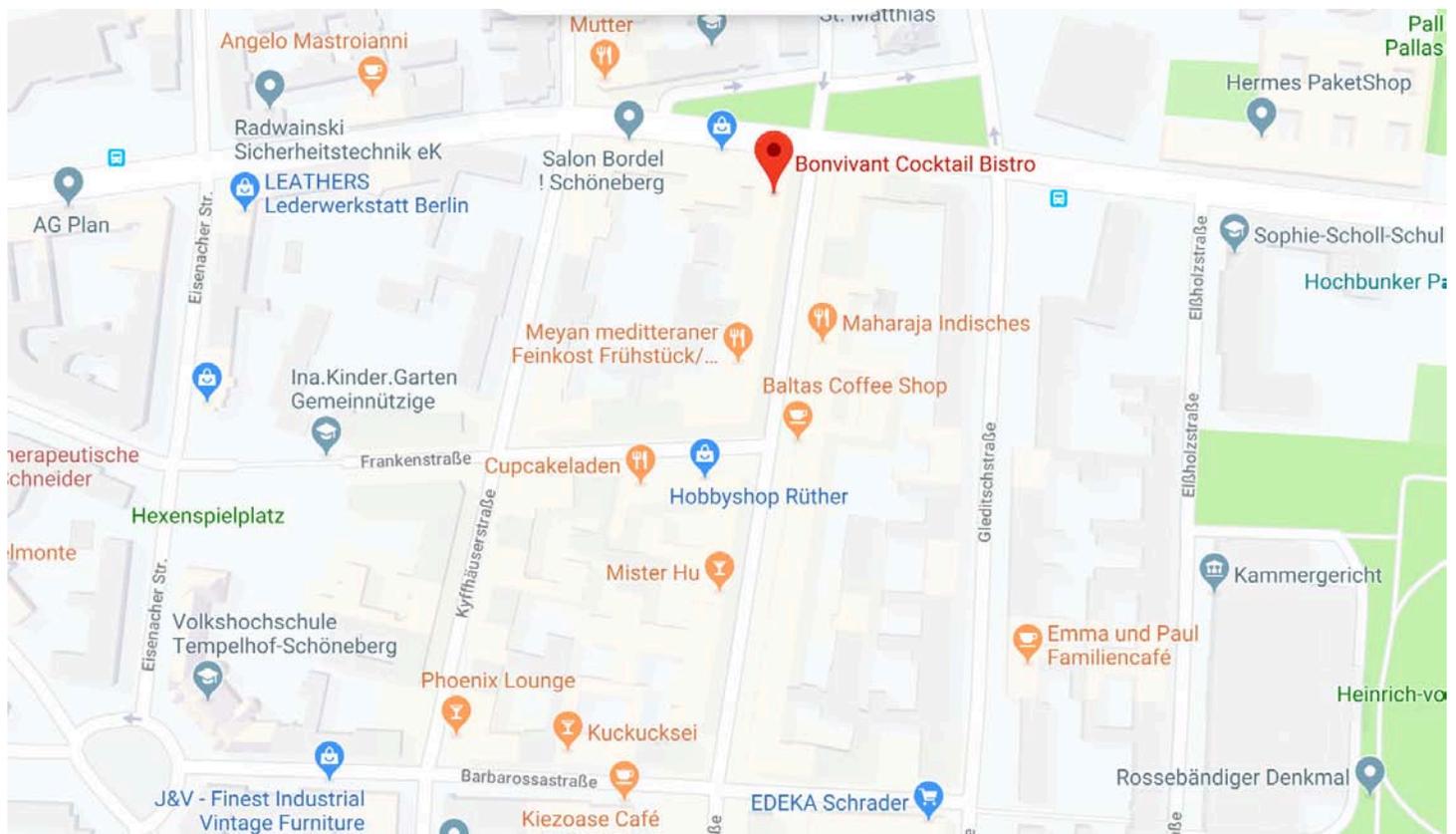
デザインを担当したのは、ファッションデザイナーの Tran Mai Huy Thong だ。

素材感は控えめだが、ダークグリーンの壁や天井に濃い色合いのボリュームある植物を重ねたり、テーブルにはグリーンの大理石を取り入れて、内装に深みを与えている。

Project Details

1. Type of Business : Restaurant, Bar
2. Open Date: 07/06/2019
3. Location: Goltzstrasse 32, 10781 Berlin
4. Size: 70 seats
5. Designer: Tran Mai Huy Thong

Location Map





入り口を入ってすぐのラウンジ空間。ベルベットのソファに大理石のローテーブルがラグジュアリーな印象を与える。



奥の個室は、回転する丸テーブルを主役に丸いランプとミラーを組み合わせる。



カラーブロッキングが印象的なバーテーブルと吊り棚。アイアンフレームが視線を奥に誘導し、空間が広く感じられる。



ビルのファサードに使われているダークグリーンと黄色を取り入れた店内



19世紀に建てられたモザイクタイルが印象的な建物

Spooning Cookies Dough Bar

Project Overview

クッキー生地をちよつとつまみ食いする「子どもの頃の夢」を実現する店「Spooning Cookies Dough Bar」。インテリアのコンセプトも遊び心いっぱいの子どもの頃へタイムスリップしたようだ。ローバジェットということもあり、シンプルに色分けしたグラフィカルなインテリアを選択した。

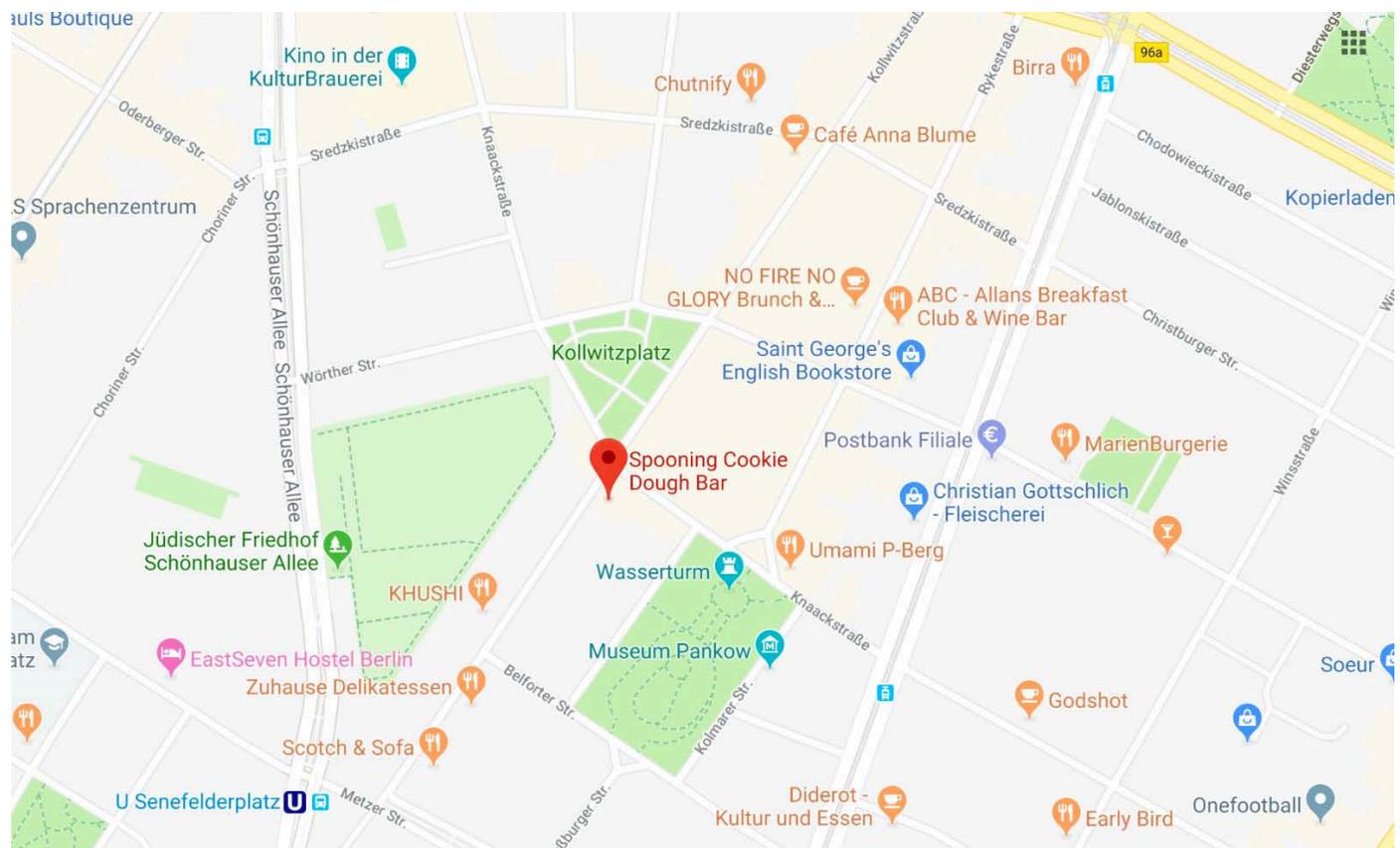
22平米という細長い空間をピンクとホワイトに塗り分け、クラシックな白いタイルのカウンターにネオンイエローのラインでアクセントを取り入れた。ダークブルーに塗り分けられた壁には「ダイエットなんか忘れちゃえ！」というネオンサインが輝き、同色の軽やかなバースツールが並ぶ。

全ての家具は、コーティングスチールとプライウッド製。統一感を持たせるために壁と同じピンク色で、一部を椅子と同じブルーで塗り分ける事で、かわいらしくインスタ映えするインテリアが出来上がった。

Project Details

1. Type of Business : Shop
2. Open Date: 29/07/2017
3. Location: Kollwitzstrasse 56, 10405 Berlin
4. Size: 22 m2
5. Interior Designer: Zentralnorden

Location Map





基調はピンクとダークブルーとホワイト。ネオンイエローのパーツが白いタイルのカウンターの冷たい印象を緩和している。

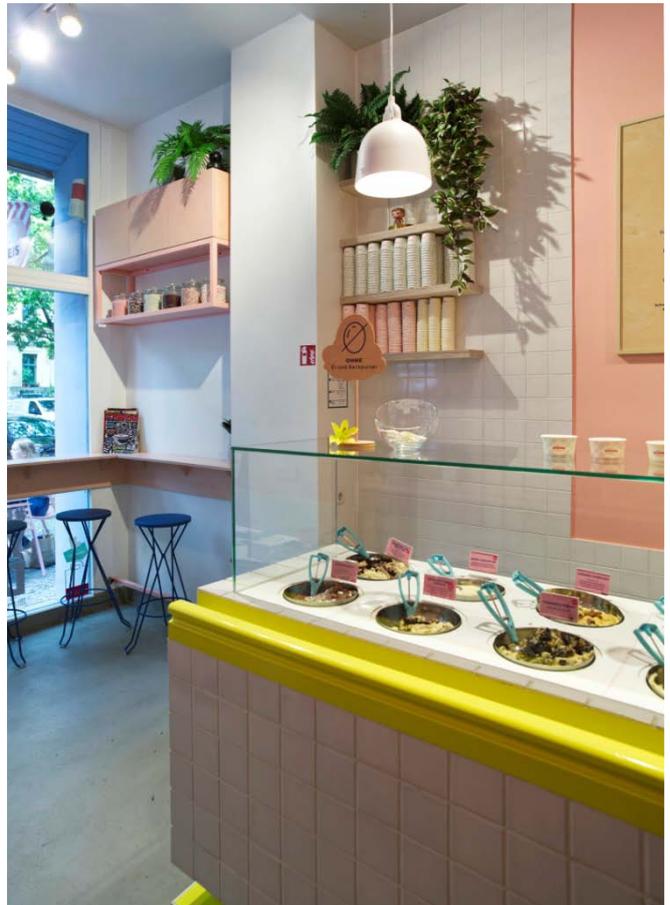
右手の壁には、バトミントンのシャトルを並べてポップで可愛いコーナーにした。



入り口には「ダイエットなんか忘れちゃえ」というハッシュタグをネオンサインでつくり、スタートアップ企業であるこの店の宣伝に一役かっている。



おもちゃのブロックを思わせるパーツ



テイクアウト用カップなども色を揃える